

令和6年度北陸農政局農山漁村男女共同参画優良事例表彰 受賞者の活動概要

知本 チサ 氏

新潟県佐渡市

平成24年に、葉タバコ農家から、野菜専門の農家となり、夫とともに砂地を活かした根菜類を中心とした野菜の周年栽培を行う。

平成26年8月に開設された、佐渡市最大の直売所施設「新鮮空間よらんか舎」の準備委員会の委員長として、地域の意思決定の場に参画。開設後3年間は、運営委員会の委員長を務め、直売所の運営及びさらなる発展に尽力。佐渡市の農家の所得向上に繋げた。

また、令和6年に入部50年以上となるJA佐渡女性部の本部長に就任。近年では若手就農希望者に対して、ほ場見学やアドバイスを行い就農に導くなど、指導者として力を発揮し、農村女性活躍の推進に取り組んでいる。



もちもちハウス

富山県魚津市



もちもちハウスは、松倉地区の女性4人で構成されるグループで、平成18年に開設された、農産物直売市「松倉もちより市」の役員や事務局として意思決定の場に参画するとともに、他の直売市との差別化を図るため、家庭のおやつであった草餅等を商品化。「松倉もちより市」の近くに加工室を設置し、製造拠点を整

え、地域で栽培した餅米や米を使い、「松倉もちより市」を中心に、草餅、きな粉餅、おはぎ、おこわ、あんころなどの餅製品の他、伝統食である押しずしを販売し、家庭では作られなくなった伝統の味を守り続けている。近年では、もちもちハウスが長年続けてきた地域活性化の取組が波及し、「松倉もちより市」の敷地内に、若手農業者が飲食店兼農産物販売所を開設をするなど、地域に好影響を与えている。もちもちハウスのメンバーは、商品の提供や活動を手伝うなど、若手農業者との交流を通じて、里山の知恵と豊かさを次世代に繋ぎたいと考えている。

北村 亜沙美 氏

石川県白山市

農事組合法人井口グリーンワークス加工部門リーダー。組織において、複数の部門に関わり、加工品製造や、販売の場でリーダーシップを発揮している。農業女子いしかわの活動を通じ、マルシェ等に積極的に参加。Instagramを活用した情報発信を行い、集客に貢献。マルシェの出店にあたっては、売り上げを伸ばすことだけでなく、スタッフに消費者を知ってもらい、商品開発のアイデアや、やりがいに繋げること、普段別の作業をしているスタッフ同士のコミュニケーションを深めることを目的としており、働きやすい環境づくりに尽力している。さらに、農業体験や小学校のゲストティーチャーを引き受けるなど、次世代に農業の魅力を伝える活動を精力的に行っている。



牧野 典代 氏

福井県坂井市



有限会社アグリ・エス・ケーにおいて夫とともに共同代表を務め、リーダーシップを発揮。経営者として、仕事と生活のバランスに配慮した働き方を推進。男女の区別なく同じ仕事をするにより悩みや作業負担を分け合うことができるという考えから、栽培に必要な多数の免許を取得している。

また、長年、坂井市農業委員として地域のために力を発揮。農業委員の知識や経験が農業に携わるうえで、役に立つという実感から、できるだけ若いうちに農業委員になるほうがいいと考え、候補者の掘り起こしをしている。加えて、遊休農地の解消や、食育の推進、農業体験、担い手の育成に関する取組を行い地域の活性化に貢献している。